



平成 31 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社川金ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 信吉
(コード番号 5614 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 青木 満
(TEL. 048-259-1111)

弊社子会社における不適切行為に関する海外物件の調査完了のご報告につきまして（第三報）

2018 年 12 月 26 日の弊社プレスリリースにおいて「調査中」としていた海外の物件につき調査完了いたしました。海外の顧客に販売した建築用制振オイルダンパー性能検査記録データの手換えについての調査結果を下記のとおりご報告いたします。

なお、既に調査が終了済みの国内物件に加え、海外物件の調査もすべて完了し、海外及び国内の対象物件数が確定いたしました。

記

1. 光陽精機(株)が製造し、(株)川金コアテックが海外に販売していたオイルダンパーの調査結果について
海外の物件についての調査の結果、建築用制振オイルダンパーの性能検査記録データの手換えは、台湾の現地代理店を通じて顧客に販売された 6 物件について確認しております。
当社は、6 物件に納入されている建築用制振オイルダンパー性能検査記録データの手換えの事実につき、当社の現地代理店とともに、台湾の所轄官庁である営建署に報告を行い、また、対象物件の所有者・建設会社等の関係者に開示、説明しております。現在、6 物件の建設会社・設計会社等において建物の構造安全性検証を進めていただいておりますが、簡易的な計算結果によれば、各物件の当該ダンパーの性能値は、それぞれ、台湾国内法令の基準に適合し、当面の安全性が確認されております。
2. 海外の物件に関する特別損失の計上について
2019 年 2 月 7 日付で「特別損失の発生、通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社グループが出荷していた免震・制振用オイルダンパーの一部の不適合品について製品補償引当金を特別損失として計上しておりますが、この金額には、上記 1 において開示しております海外物件についての対策費用も含まれております。
なお、海外物件にかかわる対策費用等につきましても、今後の進行状況等によっては追加で製品補償引当金を計上すること等により、通期連結業績予想に変更が生じる可能性があります。

今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上